

豊島区 観光振興 プラン

2024 - 2028

令和6年3月
豊島区



多彩な文化で賑わう 誰もがときめく都市としまを目指して

日本政府観光局が発表した令和5（2023）年12月の訪日外客数は、273万人と新型コロナウイルス感染症拡大後で過去最多となるとともに、12月として過去最高を記録し、アフターコロナを踏まえた新たな観光施策の展開が求められています。

本改定に際しては、コロナ禍前の令和元（2019）年以降に豊島区を訪問した方及び区民に調査を行い、豊島区の観光振興の現状を洗い出し、そこから見出される課題をもとに、5年後のあるべき姿となる基本方針を定めました。

伝統文化に加え、マンガ・アニメ・コスプレなど豊島区にある多種多様な文化に、区民はもちろん来街者が期待やワクワク感を持てるよう「多彩な文化で賑わう誰もがときめく都市としま」を目標として掲げました。

豊島区には、欲しいもの食べたいものがすぐ手に入る池袋だけでなく、「池袋モンパルナス」と称され、若い芸術家が切磋琢磨した千早・要町・千川、昭和レトロを感じるマンガのまち南長崎、歴史と文化が息づく雑司が谷・目白、都電とバラの街並みに「和」が溶け込んだ大塚、魅力的な商店街のある巣鴨、花とみどり豊かな駒込など多様な一面を持ったまちが存在します。これらがパッチワークのように組み合わせることで、様々な人々を惹きつける都市を実現します。

また、国内外からの旅行者のニーズに合った情報発信を行い、滞在を促進し、観光消費額を拡大します。来街者だけでなく、区民生活にも配慮した観光施策を展開するなど、オーバーツーリズムにも配慮し、区民と来街者双方がメリットを享受する「住みたい・訪れたい」まちを実現します。

区民の皆様をはじめ、豊島区観光協会、区内観光案内所、民間事業者、国、都、大学等多様な主体と手を携えながら、ワクワクする都市としまを実現する取組をさらにパワーアップしてまいります。皆様と一緒に豊島区を盛り上げてまいりますので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

令和6年3月

豊島区長

高際みゆき



目次

第1章 改定の背景と目的	3
1 背景と目的	4
2 計画期間	4
3 位置づけ	4
第2章 豊島区を取り巻く観光の現状と課題	5
1 国・都における観光の現状	6
2 豊島区における観光の現状と課題	10
3 前回プランの本プランへの継続	31
第3章 観光振興プランの目標と具体的な取組	33
1 目標	34
2 基本方針	34
3 施策の体系	36
4 施策の方向性及び概要	38
第4章 プランの推進体制	53
1 推進体制及び進捗管理	54
資料編	57
1 豊島区観光振興に関する来街者動向調査及び区民意識調査 報告書の要点について	58
2 豊島区観光振興プラン策定委員会	62